



東洋経済オンライン リニューアル10周年記念 第2弾

Transform Summit 2023

～“逆境に立ち向かう”攻めと守りの企業変革～

協賛のご案内

東洋経済新報社

2023年2月

企画趣旨

2022年3月に開催した東洋経済オンラインリニューアル10周年記念フォーラム「Transform Summit 2022」は、**登録数が1,700名を越え、参加者満足度も94.7%**と参加者と協賛社様に好評なイベントとなりました。

好評をいただいた本イベントの第2弾として**2023年9月に東洋経済オンラインリニューアル10周年記念フォーラム第2弾「Transform Summit 2023」**を開催する運びとなりました。今回も次代を切り拓く著名な有識者や経営者をお招きし、この変化の激しい時代に参加者様のビジネス成長のきっかけとなることを目指しております。

新型コロナウイルスによるパンデミックやロシアのウクライナ侵攻などの先行きの予測な困難な事態により、多くの経営者は、企業経営に対してよりシビアな意思決定が求められる時代となりました。このVUCA時代に、経営者は、企業の社会的存在価値であるパーパスを掲げ、持続的な事業成長のために経営戦略をどのように策定していけばよいのでしょうか。

本サミットでは、**逆境の時代に持続的に事業成長する組織を作るために今、攻めと守りの企業変革をすべきなのか、**を考える場としたいと思います。

本アジェンダに関心の高い意思決定者層に向けて開催いたしますので、是非ご協賛のご検討をよろしくお願いいたします。

2022年3月23日・24日開催「Transform Summit 2022」実績

登録者数1,700名を越える満足度の高いイベントとなった。

東洋経済
ONLINE



東洋経済オンラインリニューアル10周年記念フォーラム
Transform Summit 2022
改めて未来を見つめなおし、時代を切り開く
「覚悟」のリーダーシップ
～今、変革を推進するために本当に必要なコトとは～
2022年3月23日(水)24日(木) 各日13:00～16:15

デジタルを中心に「トランスフォーメーション」＝「変革」が叫ばれる昨今は、予測不可能な事態が多く、企業が持続的な成長を続けるために、すべての企業のすべての職種において、変革を求められる時代です。実行手段がありふれている中、明確なビジョンを持ち、覚悟を持って取り組むにはどうすればいいのか迷われている経営者・リーダーの方も多いのではないのでしょうか。

『東洋経済オンライン』リニューアル10周年を記念した本フォーラムでは、企業のリーダーが変革を推し進めるために持つべきマインドとは何か、そしてその先でどのような取り組みが必要なのかを考察していきます。

Twitter | LinkedIn | Facebook | Xing | Weibo

開催概要

開催日程	3月23日(水) 13:00～16:15 Strategy Day 3月24日(木) 13:00～16:15 Management Day
開催形式	オンライン/ストリーミング配信
参加費	無料(事前登録制)
視聴対象者	企業の経営者、意思決定権限を持つリーダー層、情報システム担当、経営企画部門・人事部門などの担当役員または責任者の方など



プログラム
DAY1: 3月23日(水) Strategy Day | DAY2: 3月24日(木) Management Day

13:00～13:05 オープニングスピーチ (土曜名義者)

13:05～13:20 基調講演
アフターコロナ時代のリーダーシップ | 伊藤 羊一 氏

13:20～13:35 基調講演
変革を先導するために今リーダーに必要なものは | 入山 章崇 氏

13:35～14:05 協賛講演①
Afterコロナを見越した働き方とオフィス変革 | 遠藤 由剛 氏

13:35～14:05 協賛講演②
Slackで実現する“Digital HQ”での新しい働き方 | 伊藤 哲志 氏

14:05～14:15 休憩

14:15～14:45 特別講演
変革を遂げたオールドビジネスが推進する、サステナブルなDX | 小林 輝樹 氏

14:15～14:45 特別講演
社員が変わり、社員が変わる。ホッビー社員が語る組織変革の動向とは? | 石渡 美奈 氏

14:05～14:15 協賛講演③
経営者のDXというとは、真に正しい変化の道 | 角田 望 氏

14:05～14:15 協賛講演④
変革のためのデータ基盤 -DX推進に必要な役割とマインド | 重原 洋祐 氏

14:15～14:45 協賛講演⑤
Smart Worldの実現に向けて～DXによる社会・産業の構造変革～ | 中野 誠 氏

14:15～14:45 協賛講演⑥
未来を担う超特等種～超種の変革～ | 下村 高輝 氏

14:05～14:15 ゲスト講演
オレ流経営の真実 [決断と見守り] 本物のリーダーとは | 高台 博清 氏

14:05～14:15 ゲスト講演
リストラからの日本一 ヤマハラビーのオリジナル戦略 | 清宮 亮平 氏



2022年3月23日・24日開催「Transform Summit 2022」実績

著名な有識者、経営者、著名人による魅力的なセッションを展開

入山 章栄 氏

早稲田大学大学院
経営管理研究科
早稲田大学ビジネススクール
教授
「変革を先導するために
今リーダーに必要なものとは」



石渡 美奈 氏

ホッピービバレッジ株式会社
代表取締役社長
「社長が変わり、社員が変わる。
ホッピー社長が語る組織変革の勘所とは？」



落合 博満 氏

元中日ドラゴンズ監督・ゼネラルマネージャー
「オレ流野球の真実【決断と見守る力】
本物のリーダーとは」



清宮 克幸 氏

公益財団法人日本ラグビーフットボール
協会
副会長

「リストラからの日本一
ヤマハラグビーのオリジナル戦略」



伊藤 羊一 氏

Zホールディングス株式会社
Zアカデミア学長
「アフターコロナ時代の
リーダーシップ」



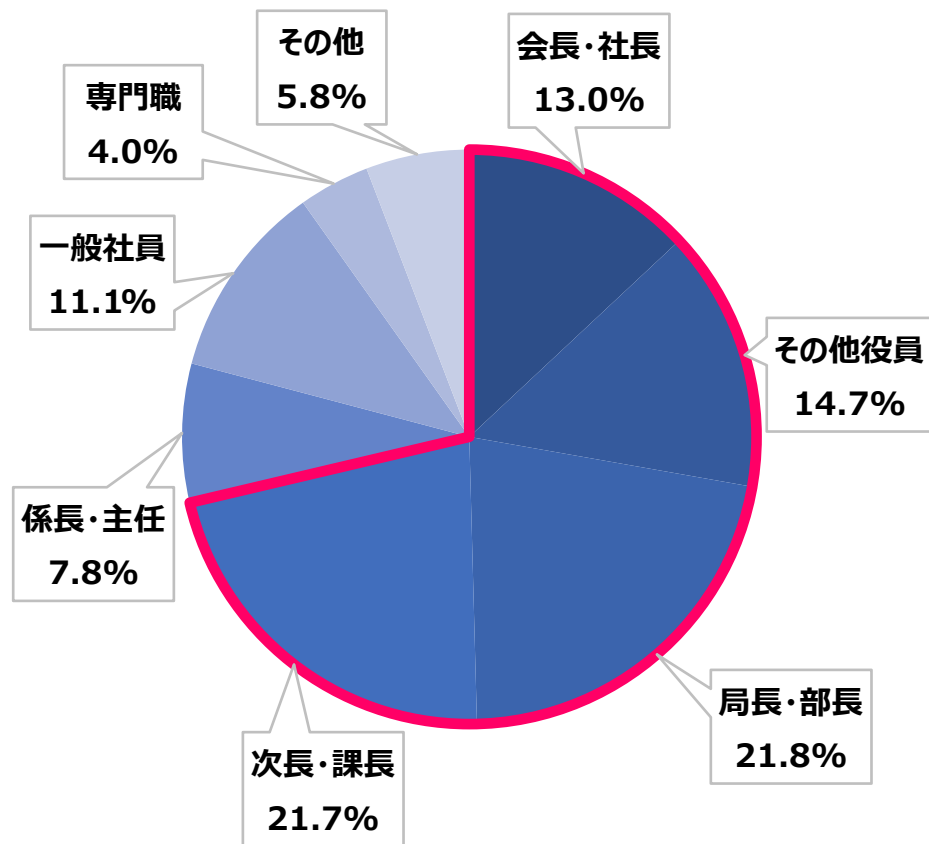
小磨 林琢 氏

オルビス株式会社 代表取締役社長
「変革を遂げたオルビスが推進する、
サステナブルなDX」

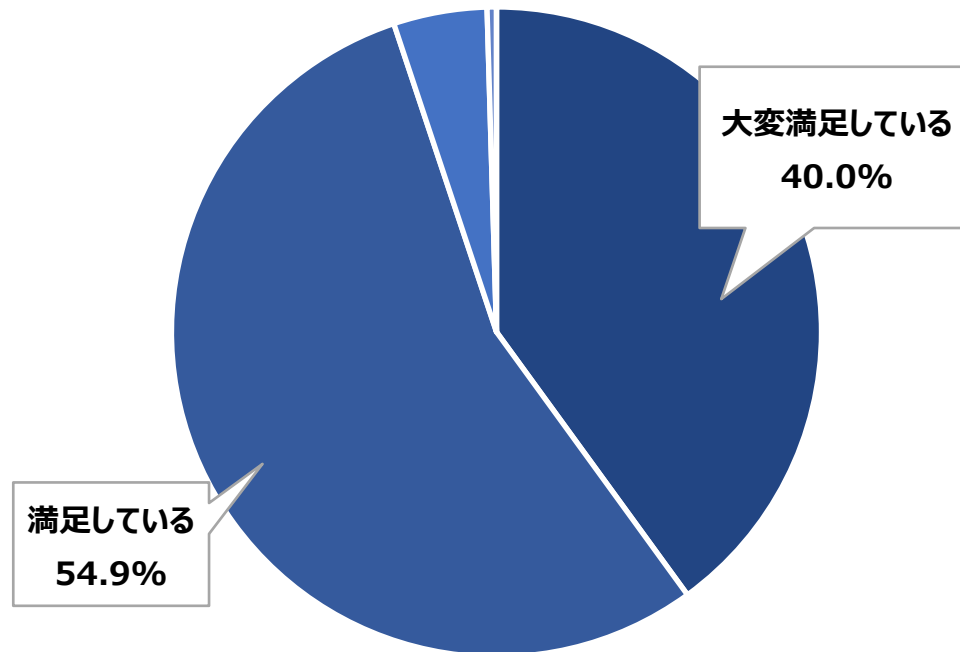
前回の登録者データ（参考）

役職が**次長・課長以上が71.2%**、**フォーラム全体の満足度は94.9%**で意思決定者に満足度の高いイベントとなった。

・ 役職区分



・ 満足度



開催概要

実施概要

- ・日 程 : 2023年9月下旬
- ・主 催 : 株式会社東洋経済新報社
- ・名 称 : Transform Summit 2023 ～“逆境に立ち向かう”攻めと守りの企業変革～
- ・形 式 : 事前収録による疑似ライブ配信
- ・登録者数 : 2,000名想定 ※登録数は保証ではございません。
- ・参加対象者 : 企業の経営者、役員、経営企画、人事・労務、経理・財務部、情報システム、事業部門などの意思決定者
- ・集客方法 : 東洋経済メール（約500,000通）、東洋経済オンライン編集部メルマガ（約500,000通）
当社セミナーの過去参加者へのメール、役員四季報データベースを活用した上場企業の経営者、役員への郵送DM送付（5,000通予定）など

協賛内容

- ・協賛講演枠での30分間のプレゼンテーション
- ・貴社協賛講演部分の動画データ（MP4ファイル）の2次利用提供※利用期間：6か月間
- ・登録者リード情報のご提供（2,000件想定）
- ・週刊東洋経済と東洋経済オンライン（5,000PV保証）に各社協賛講演をコンテンツとして採録記事を掲載
- ・登録者データ及びアンケート回答レポートをご提供

協賛講演プラン

- ①協賛単独講演A枠（貴社の登壇者による単独講演）：7,000,000円
- ②協賛単独講演B枠（貴社の登壇者による単独講演）：6,500,000円
- ③協賛対談講演C枠（貴社の登壇者とモデレーターとの対談講演）：6,500,000円
※貴社の訴求内容に合わせ、モデレーターをご提案・アサインします。モデレーターへの謝礼は別途実費でご請求になります。
※上記の料金はすべて税別です。

申込締切

2023年6月30日（金）

Transform Summit 2023 ～ “逆境に立ち向かう”攻めと守りの企業変革～

時間構成	DAY1	DAY2
	“逆境に立ち向かう”攻めの企業変革	“逆境に立ち向かう”守りの企業変革
	【想定テーマ】 「DX」「パーパス経営」「事業成長戦略」「働き方改革」 「データ活用」など 生産性向上の変革について	【想定テーマ】 「人的投資」「従業員エンゲージメント」「ウェルビーイング」 「リスクリング」「ガバナンス強化」など 人・組織の変革について
13:00-13:05 (5分)	オープニングスピーチ 東洋経済新報社 代表取締役社長 田北 浩章	オープニングスピーチ 東洋経済新報社 代表取締役社長 田北 浩章
13:05-13:35 (30分)	特別講演①	特別講演①
13:35-14:05 (30分)	【協賛枠：協賛単独講演 1-A枠】	【協賛枠：協賛単独講演 2-A枠】
14:05-14:35 (30分)	特別講演②	特別講演②
14:35-15:05 (30分)	【協賛枠：協賛単独講演 1-B枠】	【協賛枠：協賛単独講演 2-B枠】
15:05-15:35 (30分)	【協賛枠：協賛対談講演 1-C枠】	【協賛枠：協賛対談講演 2-C枠】
15:35-16:05 (30分)	クロージングスペシャルセッション	クロージングスペシャルセッション

東洋経済の強みである集客アプローチ

東洋経済ならではの、経営層をはじめ経営の事業計画を担う意思決定者を読者に持つ「週刊東洋経済」、「東洋経済オンライン」、「東洋経済オンライン編集部メルマガ」と「過去セミナー参加者」や「役員四季報」の独自のデータベースを活用し、貴社製品・サービスのターゲットとなる良質なユーザーにアプローチします。

[週刊東洋経済]

長年、経営層から多くの支持をいただいている「週刊東洋経済」にて告知広告を掲載。経営テーマのセミナーには特に効果があります。

ビジネスアジェンダに関心の高い経営者やビジネスの意思決定者にイベント案内を告知



[東洋経済オンライン]

ビジネス誌系サイトNo.1[※]「東洋経済オンライン」にてバナー広告・テキスト広告を展開することも可能です。集客効果を最大限に高めます。

月間PV数：約2億、UB：約3,000
ビジネスサイトとして最大級サイトに成長。



さまざまな
集客アプローチ



[ダイレクトメール(DM)]

「役員四季報」等のデータに基づき業種・職種・役職・エリア・企業規模などでセグメントの上、個人宛でDMを送付。直接ターゲット層にお届けします。

役員四季報のデータベースより約1万人の上場企業の経営者・役員にイベント案内パンフレットを郵送し、告知



[メールマガジン]

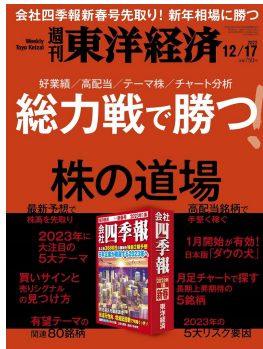
「東洋経済オンライン」会員宛のメールマガジン、過去セミナー参加者宛メール等、媒体力を活かした各種メールマガジンを適切なタイミングで配信。

50万人を超える東洋経済オンライン会員へメールと当社の過去セミナー参加者のハウスリストにメールで集客

週刊東洋経済と東洋経済オンラインに各社協賛講演をコンテンツとして採録記事を掲載

当日の参加者以外の良質なテキストユーザーにセミナー内容を認知させ、営業ツールとして活用可能です。

週刊東洋経済 採録記事掲載



東洋経済オンライン 採録記事掲載 (5,000PV保証)

東洋経済 ONLINE

時代を切り開く「覚悟」のリーダーシップ
変革を推進するために本当に必要なことは

NTT DATA
Slack (サークルフォース・シヤパン)
LegalForce
LegalForce
LegalForce
NTTコミュニケーションズ
docomo business
ドコモデータ
TREASURE DATA
FUA・タカヒコ
kyriba

採録記事: アフターコロナの働き方を支えるデジタルワークスペース

働き方改革のためのソリューション「@kxas Office (ビジネスケース、オフィス)」を運営するNTTデータの副社長兼営業部長は、コミュニケーションの不便、セキュリティリスク、不十分な設備・構築といったテレワークの課題を挙げ、「社社に異なるのではなく、テレワークの特性を最大化する課題解決を提案すべき」と訴えた。

デジタルとリアルがバランスよく変わる時代のオフィスの姿を想像するに当たっては、まずは、直ぐに備わらなければならないという立ち回りを要する超短時間会議システムなどの超特化型ソリューションの導入。

「@kxas Office」の導入により、テレワークを推進する。遠隔地は「@kxas Office」の導入により、テレワークを推進する。遠隔地は「@kxas Office」の導入により、テレワークを推進する。

採録記事: Digital HQ'で新しい働き方

Slackのマーケティング担当の伊藤浩志氏は、「Digital HQ」を推進するトヨタ自動車のマーケティングプラットフォーム「Slackの活用」を解説した。

コロナ禍で、働き方はオフィス中心からリモート中心に変わり、そこからリモートワークとして、テレワークの推進が求められる。テレワークを推進する上で、Slackの活用が求められる。Slackの活用が求められる。

ゲスト推薦
オレ流野球の真実【決断と見守り力】本物のリーダーとは

中日ドラゴンズの監督として8年間4度のリーグ優勝、1度の日本シリーズ優勝に導いた深谷伸彦氏はチーム改革について語った。

1998年に現役引退後、解説者として各球団のキャンプを回り、「なぜもっと練習しないのか」と感じた。2003年秋に中日から要請を受け、監督に就任する。「技術よりシーズンを取り切る体力をつけることが大事だ」と、秋のキャンプから練習量を増やすことを選手に課した。

翌04年春のキャンプでは、初日の2月1日から2日間は紅白戦を行うと伝え、選手には1日休む間は休憩を上げて参加することを求めた。厳しい練習量を課した結果、初年度からリーグ優勝。2年連続で1年1日勝負だった。これだけ練習したのに勝てないとなると後が怖い。結果を残さなければならぬ」と振り返る。

11年の日本シリーズ最終第7戦に敗れ、監督就任後の最後のミーティングで、選手たちが「12球団でいかに練習してきたかだから、練習しないチームに負けない」と話すのを聞き「やめてよこれは間違いじゃない」と激励した。「監督は、選手を練習を経験し、それが正しいか、勝つために必要かを判断して不安を除くことも使命の1つ」と話した。

ゲスト推薦
リストラからの日本一
ヤマハララボのオリジナル戦略

ラグビー・ヤマハラ動機株式会社副社長の清宮俊彦氏は、トップリーグ2010-11年シーズンに入社先発を経験したところから、15年に日本一になるまでの軌跡を語った。

09年11月、リーマンショック後のリストラで、ヤマハラ動機ラグビー部のプロ契約選手の方針を決定。方針を決めた社長が1月以降に辞任すると、1年後に強化を再開することが決まるといふ状況の中で、清宮氏は1年後の監督就任要請を受けた。

就任前の10-11年シーズンは戦力ダウンで厳しい戦いを迎えたが、負けた試合の後にラウンドに負けた。負けた試合の後にラウンドに負けた。負けた試合の後にラウンドに負けた。

登録者リード情報及びアンケート回答レポートについて

登録者リード情報

ご提供する申込者情報は下記の通りです。
提出形式はExcelとなります。

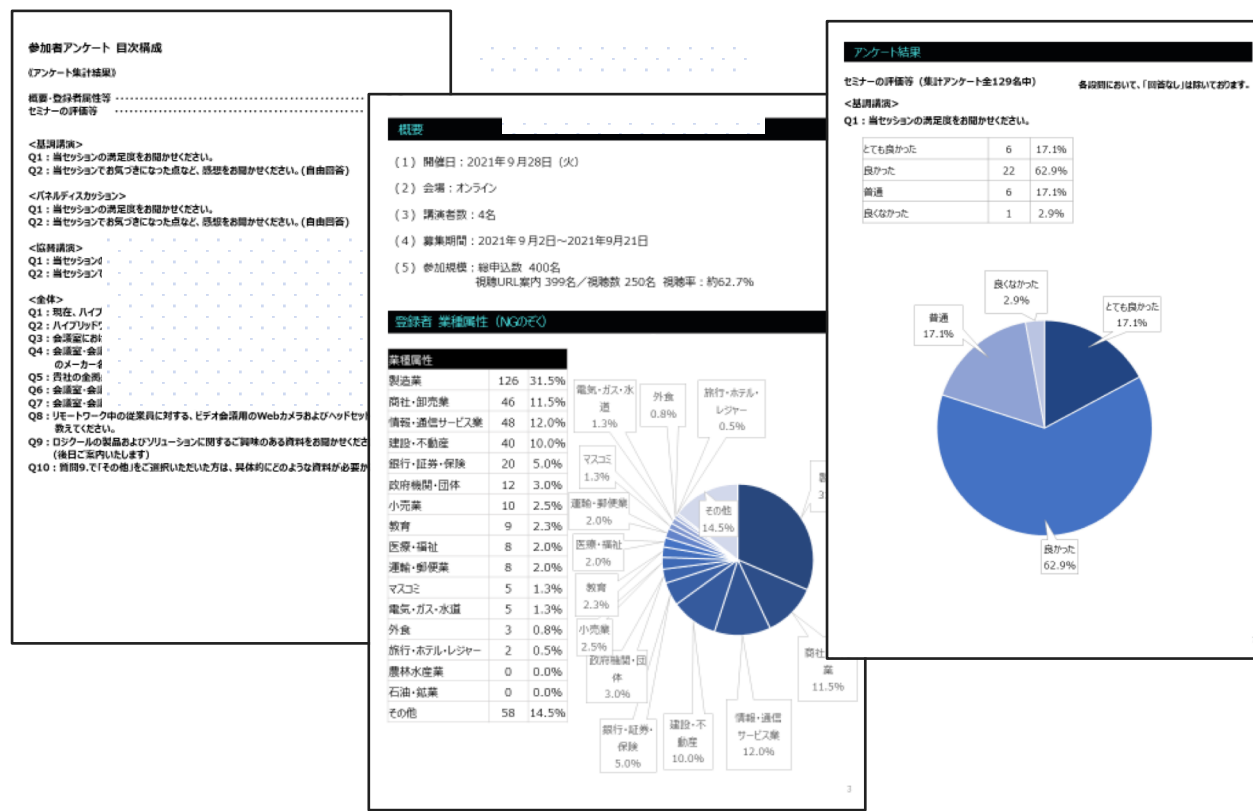
視聴フラグ ※視聴有無

名前:姓
名前:名
名前:姓フリガナ
名前:名フリガナ
会社名
部署
役職
郵便番号
都道府県
住所
電話番号
E-mailアドレス
業種
職種
役職区分
視聴後アンケート回答情報
※各協賛社のご希望の設問を2問
まで追加可能です。

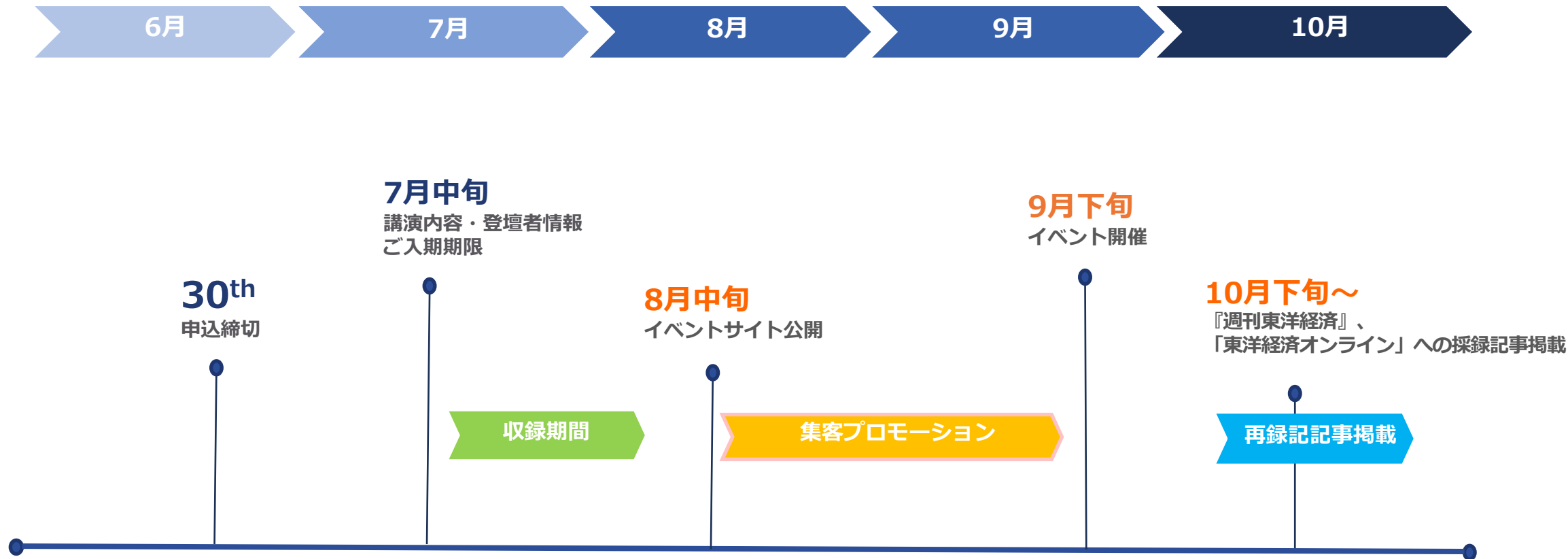
原則上記の情報の提供を予定しておりますが、一部の情報は弊社都合により正しく取得できない場合がございます。

アンケート回答レポート ※サンプルイメージ

レポートは申込者の属性、アンケート情報について集計しテキスト、グラフを用いて作成します。提出はPDF形式となります。



タイムライン



■ イベントの変更・中止

主催者は、次のいずれかに該当する場合、コンテンツの変更、イベントの短縮、開催延期または中止を決定します。

1. 不可抗力の発生によりイベントの開催が困難であると判断した場合

- ・地震などの天災
- ・戦争、内乱、暴動、テロ
- ・新型インフルエンザ等感染症及び新感染症の流行

※「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に定めるもの

- ・コンピュータ、通信回線等の事故等によるコンテンツ（動画・音声）の寸断、停止
- ・その他、やむを得ない理由により講師が登壇できない場合など

2. 政府、行政もしくは公的機関によるイベントの自粛要請、自粛検討、中止要請、中止検討等によりイベントの開催が適切でないと判断した場合

主催者の都合以外の理由によって、イベントの全部または一部を中止とした場合、協賛料金の返金に関しては協賛社と協議の上、決定する。

■ キャンセルポリシー

申込後の協賛社都合のキャンセルは、下記のキャンセル料が発生いたします。予めご了承ください。

- ・開催日の3か月前の同一日以降、1.5か月前の同一日の前日の受付終了時間までは協賛金額の50%
- ・開催日の1.5か月前の同一日以降は協賛金額の100%

株式会社東洋経済新報社
ビジネスプロモーション局 ブランドスタジオ・セミナー事業部

<https://biz.toyokeizai.net/seminar/>

本社：〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1

Mail : corporate@toyokeizai.co.jp

* 詳しくは担当までお問い合わせください。